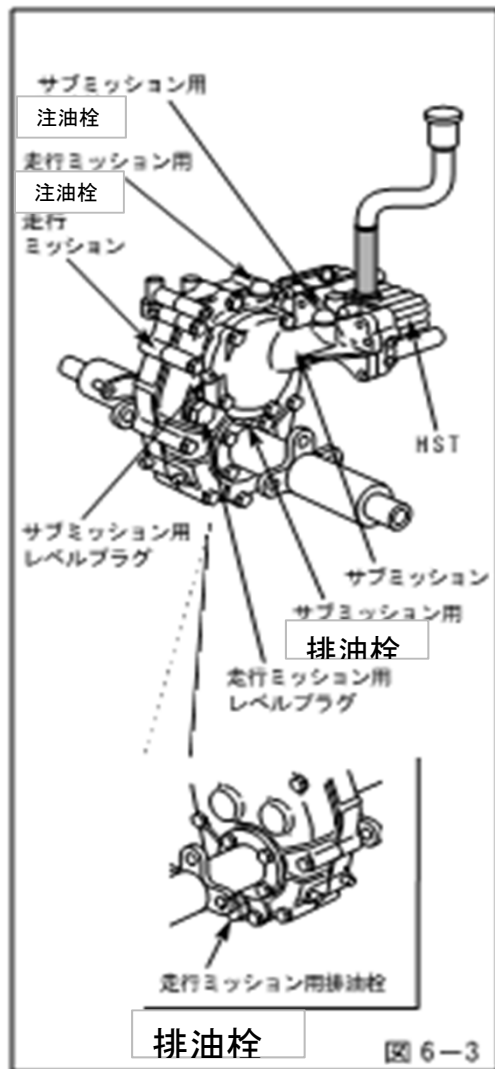




8-9G～8-13GMX 9-14GSM～9-18D

084-2011 083-2010

HB03 HB05

● レベルの確認

オイルレベルはHSTが温度上昇すると、熱膨張により上昇します。

HSTが冷えているときにレベルの確認をしてください。

● ホースのレベル位置を目安として、オイル油面が見える位置にあることを確認してください。

● オイルを入れ過ぎた場合、HSTの温度上昇によりオイルが熱膨張し、注油栓から溢れ出すことがあります。オイルは入れ過ぎないでください。

● 水が混入したり、オイルに異常がないかぎり、オイルの耐用時間までオイルの交換の必要はありませんが、毎年シーズン前の交換をおすすめします。

● 走行ミッション、及びサブ走行ミッションのオイル(ディーゼル用エンジンオイル : CD相当品)は、年一回(毎年、雪の降る前に)必ず交換してください。

【交換手順】

1.注油栓と排油栓を外し、オイルを抜いてください。

2.完全に抜けた事を確認してから、排油栓を締め、レベルプラグを外し、注油口よりオイルを入れます。

	初期交換時期	2回目以降	オイル種類	オイル規格	容量
走行ミッション		シーズン前	エンジンオイル	10W-30	1L
サブミッション					0.1L